

# 町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A - 0	タイトル	A - 7	解体特記仕様書（ 3 ）	A - 1 4	集会所 現況 矩計図
A - 1	建築特記仕様書（ 1 ）	A - 8	解体特記仕様書（ 4 ）	A - 1 5	集会所 改修後 矩計図
A - 2	建築特記仕様書（ 2 ）	A - 9	集会所 配置図,付近案内図、工事内容		
A - 3	建築特記仕様書（ 3 ）	A - 1 0	集会所 現況 平面図・屋根伏図		
A - 4	建築特記仕様書（ 4 ）	A - 1 1	集会所 改修後 平面図・屋根伏図		
A - 5	解体特記仕様書（ 1 ）	A - 1 2	集会所 現況 立面図		
A - 6	解体特記仕様書（ 2 ）	A - 1 3	集会所 改修後 立面図		

(有)アーク設計工房 琴浦事務所

町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事 特記仕様書				章	項 目		特 記 事 項													
<div>Ⅰ. 工 事 概 要</div> <div>1 . 工事場所 : 鳥取県東伯郡琴浦町下伊勢 3 0 0</div> <div>2 . 敷地面積 : 2,064.54 m2</div> <div>3 . 工事種目 : 1 ) 集会所 木造平屋建 屋根修繕</div> <table><tr><td>建築面積</td><td>7 0 . 3 8 m<sup>2</sup> ( 建築基準法による )</td></tr><tr><td>延べ面積</td><td>5 7 . 9 6 m<sup>2</sup> ( 建築基準法による )</td></tr><tr><td>1 階</td><td>5 7 . 9 6 m<sup>2</sup></td></tr><tr><td>2 階</td><td>. m<sup>2</sup></td></tr><tr><td>3 階</td><td>. m<sup>2</sup></td></tr><tr><td>R 階</td><td>. m<sup>2</sup></td></tr></table> <div>Ⅱ. 建築工事仕様</div> <div>1 . 共通仕様</div> <div>( 1 ) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書 ( 建築工事編 ) 令和 4 年度 ( 以下「標準仕様書」という。 ) による。 図面、本特記仕様書及び標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書 ( 建築工事編 ) 令和 4 年版 ( 以下「改修標準仕様書」という。 ) による。</div> <div>( 2 ) 建築基準法に基づく完了検査 ( 中間検査含む ) が必要な工事の場合、受注者は完了検査 ( 中間検査含む ) 時には、官公署 ( 建築主事等 ) が求める検査に必要な書類 ( 報告書 ) 等を用意する。</div> <div>2 . 特記仕様</div> <div>( 1 ) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。</div> <div>( 2 ) 特記事項は、⊙印のついたものを適用する。 ⊙印のつかない場合は、○印のついたものを適用する。 ⊙印と○印のついた場合は、共に適用する。</div> <div>( 3 ) 特記事項に記載の ( ) 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 [ ] 内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。</div> <div>( 4 ) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">G</span>印は、「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律 ( 平成 1 2 年法律第 1 0 0 号 ) 」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針 ( 令和 4 年 2 月 2 5 日変更閣議決定 ) 」に定める特定調達物品における判断の基準 ( 特定調達品目「公共工事」においては表 1 中の品目ごとの判断の基準 ) を満たすものを示す。</div> <div>( 5 ) 関係法令 ( 条例を含む ) の改正等により、工事内容が法令等に抵触する恐れがあることを認識した場合には、その対応等について、監督職員と協議する。</div> <div>( 6 ) 材料及び製造所等の記載は順不同である。</div>				建築面積	7 0 . 3 8 m <sup>2</sup> ( 建築基準法による )	延べ面積	5 7 . 9 6 m <sup>2</sup> ( 建築基準法による )	1 階	5 7 . 9 6 m <sup>2</sup>	2 階	. m <sup>2</sup>	3 階	. m <sup>2</sup>	R 階	. m <sup>2</sup>	① 一般 共通 事項	①	適用基準等	建築工事標準詳細図 ( 令和 4 年版 ) ( 以下「標準詳細図」という )  国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課	
				建築面積	7 0 . 3 8 m <sup>2</sup> ( 建築基準法による )															
				延べ面積	5 7 . 9 6 m <sup>2</sup> ( 建築基準法による )															
				1 階	5 7 . 9 6 m <sup>2</sup>															
				2 階	. m <sup>2</sup>															
				3 階	. m <sup>2</sup>															
				R 階	. m <sup>2</sup>															
2	電気保安技術者	配置する ( 1 . 3 . 3 )																		
③	施工条件	現場説明書による ( 1 . 3 . 5 )																		
④	工事安全計画書	( 1 . 3 . 7 )  建築工事安全施工技術指針及び建設工事公衆災害防止対策要綱に基づき、工事安全計画書を監督職員に提出する。 詳細は、現場説明書による																		
⑤	発生材の処理等	現場説明書の施工条件明示による ( 1 . 3 . 1 1 )																		
6	環境への配慮	( 1 . 4 . 1 )  1 ) 建物物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の から を満たすものとする。 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、M D F、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 接着剤は、可塑剤 ( フタル酸ジ - n - ブチル及びフタル酸ジ - 2 - エチルヘキシル等を含む ) が添加されていない材料を使用する。 の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。																		
⑦	材料の品質等	材料・機材等の品質及び性能 ( 1 . 4 . 2 ) 1 ) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2 ) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 3 ) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4 ) 本工事に使用する材料のうち、5 ) に指定する材料の製造業者等は、次の ~ の事項を満たすものとし、その証明となる資料 ( 外部機関が発行する証明書の写し等 ) を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 安定的な供給が可能であること。 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 販売、保守等の営業体制が整えていること。																		
				町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事		ARCH 琴浦事務所	有限 会社 アー ク設計 工房 一級建築士事務所 登録第 0 3 - 1 2 6 1 号 TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599	NO. A - 1												
				特記仕様書 ( 1 )				DRAWING NO 2 0 2 3 . 9												

8

技能士

5)製造業者等に関する資料の提出を定める材料		
床型枠用鋼製デッキプレート	錠前類	トイレブース
鉄骨柱下無収縮モルタル	クローザ類	天井点検口
無収縮グラウト材	自動扉機構	床点検口
乾式保護材	自閉式上吊り引戸機構	グレーチング
既調合モルタル	重量シャッター	屋上緑化システム
既調合目地材	軽量シャッター	トップライト
ルーフトレン	オーバーヘッドドア	ポリマーセメントモルタル
吸水調整材	現場発泡断熱材	鋳鉄製ふた
防水剤	フリーアクセスフロア	
移動間仕切	可動間仕切	
(1.5.2)		
工事種目	技能検定職種	技能検定作業
仮設工事	とび	⊙とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	・鉄筋組立て作業
コンクリート工事	型枠施工	・型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	・コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	とび	・とび作業
コンクリートブロック ALCパネル工事	ブロック建築	・コンクリートブロック工事作業
	エーエルシーパネル施工	・エーエルシーパネル工事作業
防水工事	防水施工	・アスファルト防水工事作業
		・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
		・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
		・合成ゴム系シート防水工事作業
		・塩化ビニル系シート防水工事作業
		・セメント系防水工事作業
		・シーリング防水工事作業
		・改質アスファルトシートトーチ工法 防水工事作業
		・FRP防水工事作業
石工事	石材施工	・石張り作業
タイル工事	タイル張り	・タイル張り作業
木工事	建築大工	・大工工事作業
屋根及びとい工事	建築板金	⊙内外装板金作業
金属工事	内装仕上施工	・鋼製下地工事作業
	建築板金	・内外装板金作業
左官工事	左官	・左官作業
建具工事	サッシ施工	・ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・ガラス工事作業
	自動ドア施工	・自動ドア施工作業
	ガラス用フィルム施工	・建築フィルム作業
塗装工事	塗装	・建築塗装作業
内装工事	内装仕上り施工	・プラスチック系床仕上り工事作業
		・カーペット系床仕上り工事作業
		・ボード仕上り工事作業
	表装	・壁装作業
排水工事	配管	・建築配管作業
舗装工事	路面表示施工	・溶融ペイントハンドマーカ－工事作業
		・加熱ペイントマシンマーカ－工事作業
植栽工事	造園	・造園工事作業

9

化学物質の濃度測定

測定対象室及び測定箇所数は仕上表による  
測定対象化学物質及び測定方法は現場説明書の施工条件明示による

(1.5.9)

10

完成写真

工事完成時に次の写真を撮影し、監督職員に提出する

撮影部位及び 箇所数	形式・サイズ	提出 セット数	画素数及び 画質等	撮影者
外観正面 1箇所	・電子データ(JPEGフルカ ラー・圧縮率1/4程度)		4500×3000ピク セル以上で画像 補正を行ったも の	建築完成写真 の撮影実績が ある者で、監 督職員が承諾 する撮影業者
	・カラー木製パネル半切 (324×400mm)			
上記と異なる 外部( )箇所 内部( )箇所	・電子データ(JPEGフルカ ラー・圧縮率1/4程度)			
外部(8)箇所 内部( )箇所 程度	⊙電子データ (JPEGフルカラー)		1280×960ピク セル以上かつ撮 影したデジタル カメラの設定の うち最高の画質	任意

11

完成時の提出図書

撮影部位は監督職員の指示による  
電子データは、CD-R等で提出する

(1.7.1~3)(表1.7.1)

12

施工図及び施工計  
画書

現場説明書の施工条件明示による

(1.7.2)

提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲するもの  
とする

13

設備工事との取り  
合い

設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける

14

設計GL

図示

15

適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる  
風圧力  
風速Vo= m/s  
地表面粗度区分 . . . . .  
積雪荷重平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域別表( )

2

仮設工  
事

1足場その他

(2.2.4)  
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの  
別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式  
又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

2監督職員事務所等

設ける ・ 設けない  
現場に設置する備品等は、現場説明書の施工条件明示による

(2.3.1)

3工事用水

構内既存の施設 利用できない ・ 利用できる( 有償 ・ 無償)

4工事用電力

構内既存の施設 利用できない ・ 利用できる( 有償 ・ 無償)

管理建築士

町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事

一級建築士 第262287号 杉嶋 信次

特記仕様書(2)

ARCH 有限会社 アーク設計工房  
一級建築士事務所 登録第03-1261号  
TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599  
琴浦事務所

NO. A-2  
DRAWING NO. 2023.9

3

土工事

1

埋戻し及び盛土

材料及び工法

( 3 . 2 . 3 ) ( 表 3 . 2 . 1 )

標準仕様書表3.2.1による種別

・ A 種   適用場所 (

13

屋根及びとい工事

1

長尺金属板葺

18

塗装工事

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

2

素地ごしらえ

4

塗料

15

左官工事

1

モルタル塗り

1

材料

# 建築物解体工事仕様書

## 二. 工 事 概 要

- 1.工事場所 1.工事場所 :鳥取県東伯郡琴浦町下伊勢300

2. 敷地面積 2,064.54 m<sup>2</sup> m<sup>2</sup>

3. 地 域 地 区 都市計画地域 ( ・内・外 ) 市街化調整区域  
用途地域等 ( 指定なし )

#### 4. 建 物 概 要


[illegible]

## 建築解体工事仕様

## 1. 共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書（令和4版）」（以下、「解体共通仕様書」という。）による。ただし、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
- (2) 請負者は、建築基準法に基づく完了検査（中間検査含む）の検査には、特定行政庁（建築主事等）が求める検査に必要な資料等を用意する。
- (3) 電気及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

## 2. 特記仕様

- ( 1 ) 項目は番号に 印のついたものを適用する。
- ( 2 ) 特記事項は○印のついたものを適用する。  
○印のつかない場合は、 印のついたものを適用する。  
○印と○印のついた場合は共に適用する。
- ( 3 ) 項目に記載の < > 内の表示番号は、解体共通仕様書、[ ] 内の表示番号は改修標準仕様書、( ) 内の表示番号は標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- ( 4 ) 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）の特定調達品目を示す。判断の基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和 4 年 2 月 2 5 日変更閣議決定）」（環境省のホームページからダウンロード可能）による。
- ( 5 ) 各仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例を含む）抵触する場合には、関係法令等の遵守 [ 1 . 1 . 1 3 ] の規定を優先する。
- ( 6 ) 材料及び製造所等の記載は順不同である。

章	項 目	特 記 事 項
① 一般共通事項	① 適用基準等	○ 建築工事標準詳細図（令和４年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（以下「標準詳細図」という。） ○ 建築改修工事監理指針（令和４年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ○ 工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編（最新版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ● 建築工事監理指針（令和４年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
	② 官公庁その他への手続 ＜１．１．３＞	工事の施工に伴い必要な官公署、その他への手続き、検査並びにその費用は、本工事請負者の負担とする。
	③ 電気保安技術者 ＜１．３．３＞	工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規定第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。
	④ 工事安全計画書 ＜１．３．６＞	建築工事安全施工技術指針及び建設公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。
	⑤ 発生材の処理等 ＜１．３．１０＞	・ 引渡しを要するもの（ ） ・ 特別管理産業廃棄物（ ） 処理方法（ ） ・ 現場において再利用を図るもの（ ） ・ 再生資源化を図るもの ・ コンクリート塊 ・ アスファルトコンクリート塊 ・ 建設発生木材 ・ ＰＣＢ含有シーリング材の処理 ・ 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 採取箇所数 計 箇所 採取箇所 図示 ・ 第二次判定 専門分析機関にてＰＣＢ含有量の分析を行う。 分析個数 計 箇所 ・ 除去処理工事 除去範囲 図示 ・ せっこうボードの処理 ・ 石綿含有せっこうボード 公共工事改修工事標準仕様書９章による。 ・ ひ素・カドミニウム含有せっこうボード ・ 製造業者に回収委託 ・ 埋立処分（管理型最終処分場） 処分施設の名称・所在地（ ） ・ 石綿含有、ひ素・カドミニウム含有以外のせっこうボード ・ 再資源化（再資源化施設） ・ 最終処分（管理型最終処分場） 処分施設の名称・所在地（ ）
TITLE 町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事		ARCH 琴浦事務所 有限会社 アーク設計工房 一級建築士事務所 登録第０３－１２６１号 TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599
解体特記仕様書（１）		
NO SCALE		NO. A - 5 DRAWING NO. 2023.9

	<div>⑥</div> <div>技能士 [ 1 . 6 . 2 ]</div>	<div>下表により適用する技能士は、適用する工事作業中、 1 名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う。 ( 技能士：職業能力開発促進法による一級技能士又は単一等級の資格を有する者 ) また、その技能士はその者が技能士であることがわかる名札 ( 下図参考 ) を常時着用する。</div> <table><tr><td>工事種目</td><td>技能検定職種</td><td>技能検定作業</td></tr><tr><td>仮設工事</td><td>とび</td><td>⊙ とび作業</td></tr></table> <div>《技能士名札参考図》 </div>	工事種目	技能検定職種	技能検定作業	仮設工事	とび	⊙ とび作業	<div>②</div> <div>仮設工事</div>	<div>1</div> <div>騒音・粉じん等の対策 &lt; 2 . 2 . 2 &gt;</div>	<div>設ける ( 適用範囲、高さ等は図示 ) ・ 防音パネル      ・ 防音シート ・ 設けない</div>	<div>2</div> <div>足場その他 &lt; 2 . 2 . 2 &gt;</div>	<div>足場を設ける場合は、標準仕様書 2 . 2 . 4 ( b ) によるほか、設置においては「手すり先行工法による。足場の組立て等に関する基準」の 2 の ( 2 ) 手すり据置方式、または ( 3 ) 手すり先行専用足場方式により行う。  ・ 内部足場の種別      脚立、足場板等      ・ ⊙ 外部足場の種別      ・ 枠組足場      ⊙ くさび緊結式足場      ・ 単管本足場 ・ 仮設ゴンドラ      ・ 移動式足場      ⊙ 単管一本      ⊙ フラット      ・ 朝顔 ⊙ 外部足場の防護シート      ⊙ 設置する      ・ 設置しない ⊙ 材料、撤去材等の運搬方法      ・ A 種      ・ B 種      ・ C 種      ・ D 種      ・ E 種 ⊙ 受注業者の施工計画による</div>	<div>3</div> <div>監督職員事務所 &lt; 2 . 3 . 1 &gt;</div>	<div>設けない ・ 既存建物内の一部を使用する ( 場所 ) ・ 構内に新設する    規模 (           m<sup>2</sup> ) ・ 備え付けの備品 ( ) ⊙ 工事表示板      ・ お願い表示板</div>	<div>4</div> <div>表示板</div>	<div></div>	<div>5</div> <div>工事用水</div>	<div>構内既存の施設      利用できない      ・    利用できる (      有償      ・    無償    )</div>	<div>6</div> <div>工事用電力</div>	<div>構内既存の施設      利用できない      ・    利用できる (      有償      ・    無償    )</div>	<div>7</div> <div>工事用仮設物</div>	<div>構内既存の施設      ・    利用できる      ・    利用できない</div>	<div>8</div> <div>工事現場の イメージアップ</div>	<div>・</div>					
工事種目	技能検定職種	技能検定作業																												
仮設工事	とび	⊙ とび作業																												
	<div>7</div> <div>完成写真</div>	<div>下記のものを監督職員に提出する</div> <table><tr><td>区 分</td><td>分類・規格</td><td>撮影箇所</td><td>部数</td><td>原版の大きさ ( mm )</td></tr><tr><td>⊙ 工事記録写真</td><td>カラーサービス判</td><td>各工種の工程毎</td><td>1 部</td><td>⊙ 2 4 x   3 6 以上</td></tr><tr><td>⊙ 完成写真</td><td>カラーサービス判</td><td>⊙ 屋根、外観</td><td>1 部</td><td>⊙ 2 4 x   3 6 以上</td></tr><tr><td>・</td><td>カラーキャビネ判</td><td>・ 箇所</td><td>部</td><td>・ 2 4 x   3 6 以上</td></tr></table> <div>⊙ 電子データ及びネガの提出 [ 工事記録写真 ]      (    ⊙ 要    ・    不要 ) ⊙ 電子データ及びネガの提出 [ 完成写真 ]      (    ⊙ 要    ・    不要 )</div>	区 分	分類・規格	撮影箇所	部数	原版の大きさ ( mm )	⊙ 工事記録写真	カラーサービス判	各工種の工程毎	1 部	⊙ 2 4 x   3 6 以上	⊙ 完成写真	カラーサービス判	⊙ 屋根、外観	1 部	⊙ 2 4 x   3 6 以上	・	カラーキャビネ判	・ 箇所	部	・ 2 4 x   3 6 以上	<div>8</div> <div>完成時の提出図書</div>	<div>下記のものを監督職員に提出する。 ・ 原図 A 1 版又は A 2 版 ( 設計図の第 2 原図訂正不可 )      部 ・ C A D データ      部 ・ 原図の大型コピー ( 白焼 ) の 2 つ折製本      部 ・ 縮小版 2 つ折製本 ( A 4 版 )      部 ・ 複写 縮小版 A 3 パラ焼      部 完成図の種類及び内容 ( 改修前後の状態が分かるように整備する。 ) ・ 案内図・配置図    :    配置図には外構整備、屋外給排水系統図含む。 ・ 残存物等図 ・ 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼付ける。</div>	<div>9</div> <div>施工図及び施工計画書</div>	<div>提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。</div>	<div>10</div> <div>火災保険等</div>	<div>工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に参加する。 ( 保険の加入期間は、工事完成引き渡しまで ( 概ね工期 + 2 1 日 ) とする。 )</div>	<div>11</div> <div>建設リサイクル法</div>	<div>対象工事      ・    非対象工事</div>
区 分	分類・規格	撮影箇所	部数	原版の大きさ ( mm )																										
⊙ 工事記録写真	カラーサービス判	各工種の工程毎	1 部	⊙ 2 4 x   3 6 以上																										
⊙ 完成写真	カラーサービス判	⊙ 屋根、外観	1 部	⊙ 2 4 x   3 6 以上																										
・	カラーキャビネ判	・ 箇所	部	・ 2 4 x   3 6 以上																										
		<div>管理建築士</div>	<div>TITLE</div> <div>町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事</div>		<div>ARCH</div> <div>有限会社 アーク設計工房</div> <div>一級建築士事務所 登録第 0 3 - 1 2 6 1 号</div> <div>琴浦事務所 TEL 0858-52-3599 / FAX 0858-52-3599</div>	<div>NO.</div> <div>A - 6</div>																								
		<div>一級建築士    第 2 6 2 2 8 7 号      杉嶋 信次</div>	<div>NO SCALE</div> <div>解体特記仕様書 ( 2 )</div>			<div>DRAWING NO</div> <div>2 0 2 3 . 9</div>																								

3

解体施工

1

事前措置  
＜3.2.1＞

浄化槽、排水槽等の汚水及び汚物の回収、洗浄、消毒等  
・ 行う（箇所） ・ 行わない

2

杭  
＜3.9.2＞

杭の解体  
・ 行う （杭頭から mまで ・全長 ） ・ 行わない  
  
杭の解体工法  
・ 引き抜き工法 （ ・ 振動 ・ ケーシング）  
・ 破碎による解体

3

樹木等  
＜3.10.1＞

草（樹木）の伐採伐根及び移植 隣接地よりの樹木等は協議による  
・ 行う（ ・ 伐採 ・ 伐根 ） （図示による） ・ 行わない

4

地下埋設物及び埋設配管  
＜3.11.1＞

地下埋設物及び埋設配管の解体  
・ 行う （図示による） ・ 行わない

5

埋戻し、盛土及び整地  
＜3.12.1＞(3.2.3)

解体後の埋戻し及び盛土  
・ 行う ・ 行わない  
  
埋戻し及び盛土の材料  
・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 町保有黒土  
  
整地の高さ  
・ 現状G L ・ 図示による

4

建設廃棄物の処理

1

再資源化等  
＜4.4.1＞

建設副産物の搬出先として、以下の施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではない。なお、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うものとする。

建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地（k m）
・ コンクリート	現場説明書による ・	
・ アスファルト・コンクリート	現場説明書による ・	
・ 木材	現場説明書による ・	
・ 金属類	現場説明書による ・	
・ 小形二次電池		

建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地（k m）
・ 蛍光灯 HIDランプ			
・ 硬質塩化ビニル管及び継手			
・ ガラス			

・ 木材を指定建設資材廃棄物として処理する。

5

特別管理産業廃棄物の処理

2

産業廃棄物広域認定制度の活用  
＜4.4.2＞

3

最終処分  
＜4.4.4＞

4

処理に注意を要する建設廃棄物  
＜4.5.1＞

再資源化し現場で利用する建設廃棄物

種 類	利用する箇所		

・ （安定型）

種 類	受入施設名称等	所在地（k m）	備考

・ （管理型）

種 類	受入施設名称等	所在地（k m）	備考

種 類	中間処理施設又は処理施設名称等	所在地（k m）	備考
・ CCA処理木材			
・ 石綿含有せっこうボード			
・ ひ素・カドミウム含有せっこうボード			・ 製造業者に改修を委託 ・ 埋立処分

材 料 名	仕様等（型式、厚さ、数量）	調査の範囲
		図示 ・ 工事対象範囲

特別管理産業廃棄物の種類	処分場の名称	所在地等（k m）
・ 廃石綿		
○ アスファルトシングル下層	○ 株式会社環境保全センター	○ 神戸市西区神出町東字新内497-1
○ アスファルトフェルト	○ 株式会社環境保全センター	○ 神戸市西区神出町東字新内497-1

1

施工調査  
＜5.1.2＞

2

特別管理産業廃棄物の処分等  
＜5.1.3＞<5.4.1>

TITLE

町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事

S NO SCALE

ARCH 有限会社 アーク設計工房 一級建築士事務所 登録第03 - 1261号 TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599

N O . A - 7 DRAWING NO 2023.9

管理建築士

一級建築士 第262287号 杉嶋 信次

解体特記仕様書（3）



5

特別管理産業廃棄物の処理

3

P C B  
<5.4.3><5.4.4>

P C Bを含む機器類      ・    有（数量は図示）      ・    無  
  
P C B含有シーリング材      ・    有（施工範囲は図示）      ・    無  
  
分析調査      ・    行う  
P C Bを含む機器等については、監督職員の指定する箇所に保管する。

4

廃油  
<5.4.5>

廃油      ・    有（数量は図示）      ・    無

5

廃酸・廃アルカリ  
<5.4.6>

吸収冷凍機、直だし吸収冷温水機等の臭化リチウム水溶液等      ・    有（数量は図示）      ・    無  
鉛蓄電池及びアルカリ蓄電池の電解液      ・    有（数量は図示）      ・    無

6

ダイオキシン類  
<5.4.7>

サンプリング調査      ・    行う  
解体方法及び処分方法      ・    図示による

⑥

アスベスト含有建材の除去及び処理

1

施工調査  
<6.1.2>

県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者が工事を行う。  
  
施工調査  
・アスベスト含有建材の事前調査  
工事中手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。  
調査範囲（      ・      ・図示      ）  
貸与資料（      ）

2

アスベスト粉じん濃度測定  
<6.1.3>

・分析によるアスベスト含有建材の調査  
分析対象  
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト  
分析方法  
J I S   A 1 4 8 1 - 1 又は 1 4 8 1 - 2 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」  
・  
分析結果については、監督職員に報告する  

材料名	定性分析	定量分析
	・（箇所数：      ）	・（箇所数：      ）
	・（箇所数：      ）	・（箇所数：      ）
	・（箇所数：      ）	・（箇所数：      ）

  
サンプル数      1箇所あたり3サンプル  
採取箇所      ・図示      ・  
  
・アスベスト粉塵濃度測定  
測定時期、場所及び測定点  

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）
	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・各 1 点      ・各 2 点      ・各 3 点
	測定 2		調査対象室外部の付近	・各 1 点      ・各 2 点
	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・各 1 点      ・各 2 点      ・各 3 点
	測定 4		負圧・除塵装置の排出 吹出し口	出口吹出し風速 1 m / s e c 以下 の位置      ・各 1 点      ・各 2 点
	測定 5		処理作業室外 （敷地境界）	・計 1 点      ・4 方向各 1 点
	測定 6	処理作業後 （シート養生中）	処理作業室内	・各 1 点      ・各 2 点

3

アスベスト含有吹付け材の除去  
<6.3.2><6.3.3>

・アスベスト含有吹付け材の除去  
除去対象範囲      図示  
除去工法      解体共通仕様書6.3.2(a)(1)～(4)による  
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止      密封処理（    湿潤化    ・セメント固化）  
除去したアスベスト含有吹付け材等の処分  
埋立処分(管理型最終処分場）      ・    中間処理（溶融施設）

4

アスベスト含有保温材等の除去  
<6.4.3><6.4.4>

・アスベスト含有保温材等の除去  
除去対象範囲      図示  
作業場の隔離      ・    行う  
除去したアスベスト含有保温剤の処分  
埋立処分(管理型最終処分場）      ・    中間処理（溶融施設）

⑤

アスベスト含有成形板の除去  
<6.5.2><6.5.3>

①アスベスト含有成形板の除去  
除去対象範囲      屋根大波スレート  
除去したアスベスト含有成形板の処分  
・アスベスト含有石こうボード  
埋立処分(管理型最終処分場)  
②アスベスト含有石こうボードを除くアスベスト含有成形板（アスファルトシングル表層分離部）  
③埋立処分(管理型最終処分場）      ・    中間処理（溶融施設）

7

特殊な建設副産物の処理

1

施工調査  
<7.1.3>

分析調査      ・    行う  

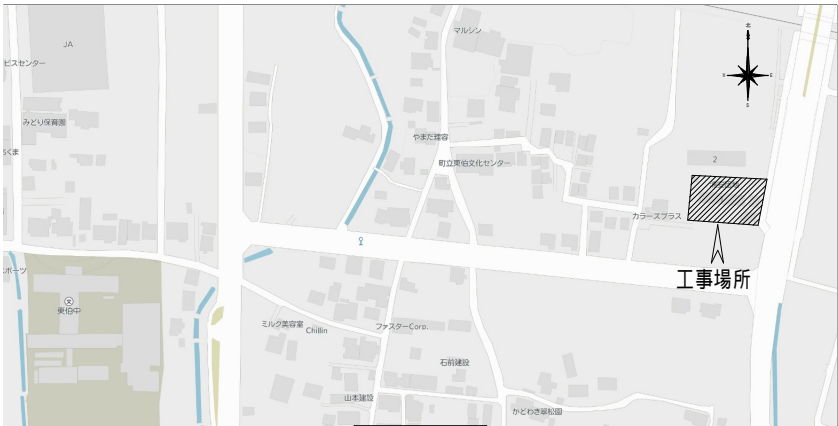
材   料   名	分   析   方   法	調   査   の   範   囲
		図示

2

特殊な建設副産物の回収及び処分  
<7.1.3>

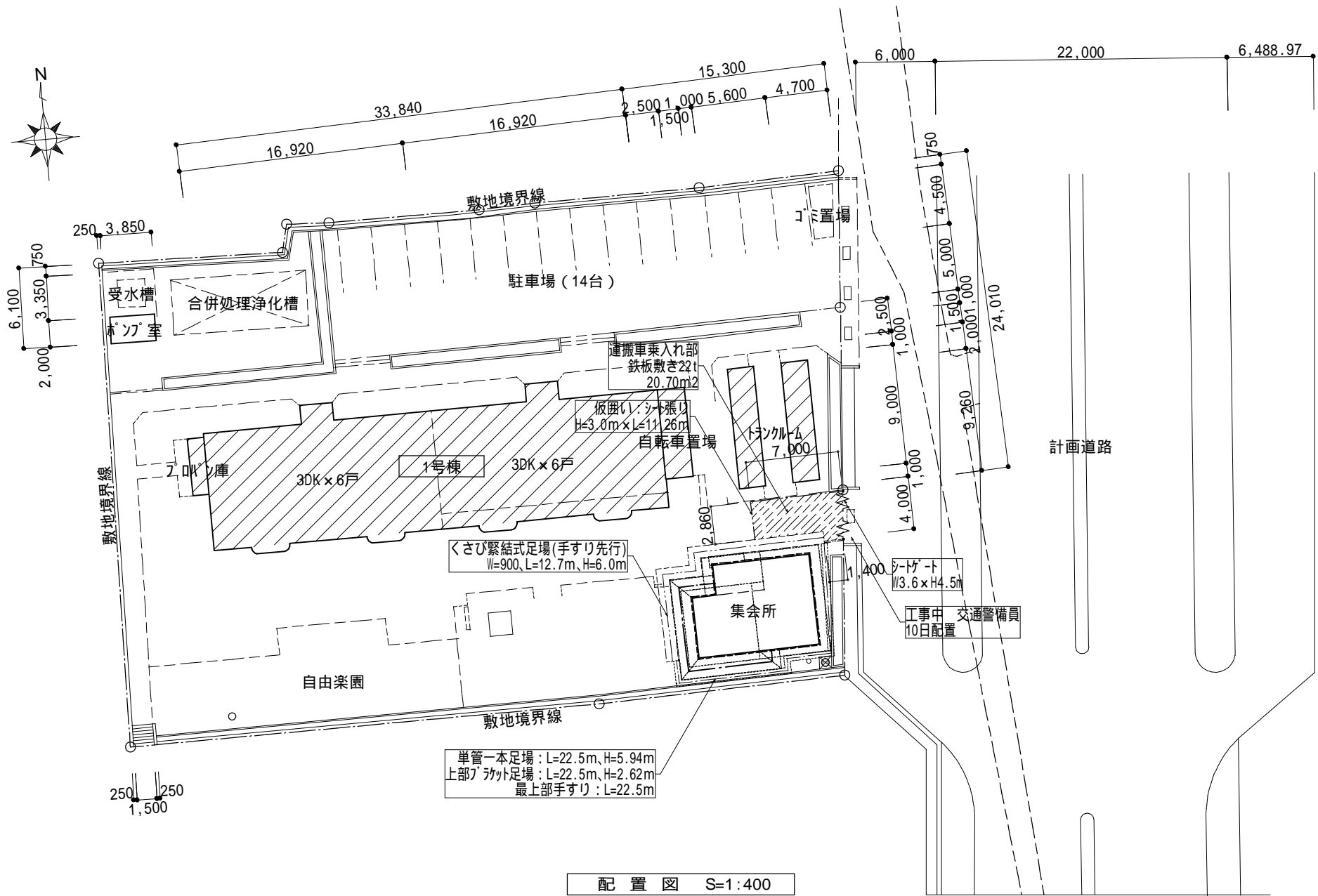
回収又は処分を行う副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等
・   フロン			
・   ハロン			
・   イオン化式感知器			
・   六フッ化硫黄(SF6)ガス			
・   PFOS（ペフルオロ（オクタン-1-スルホン酸））			
・			

	管理建築士	T I T L E    町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事	ARCH 有限会社 アーク設計工房 一級建築士事務所    登録第 0 3 - 1 2 6 1 号 TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599	NO.    A - 8 DRAWING NO    2 0 2 3 . 9
	一級建築士    第 2 6 2 2 8 7 号    杉嶋   信次	NO SCALE    解体特記仕様書（ 4 ）		



付近見取図

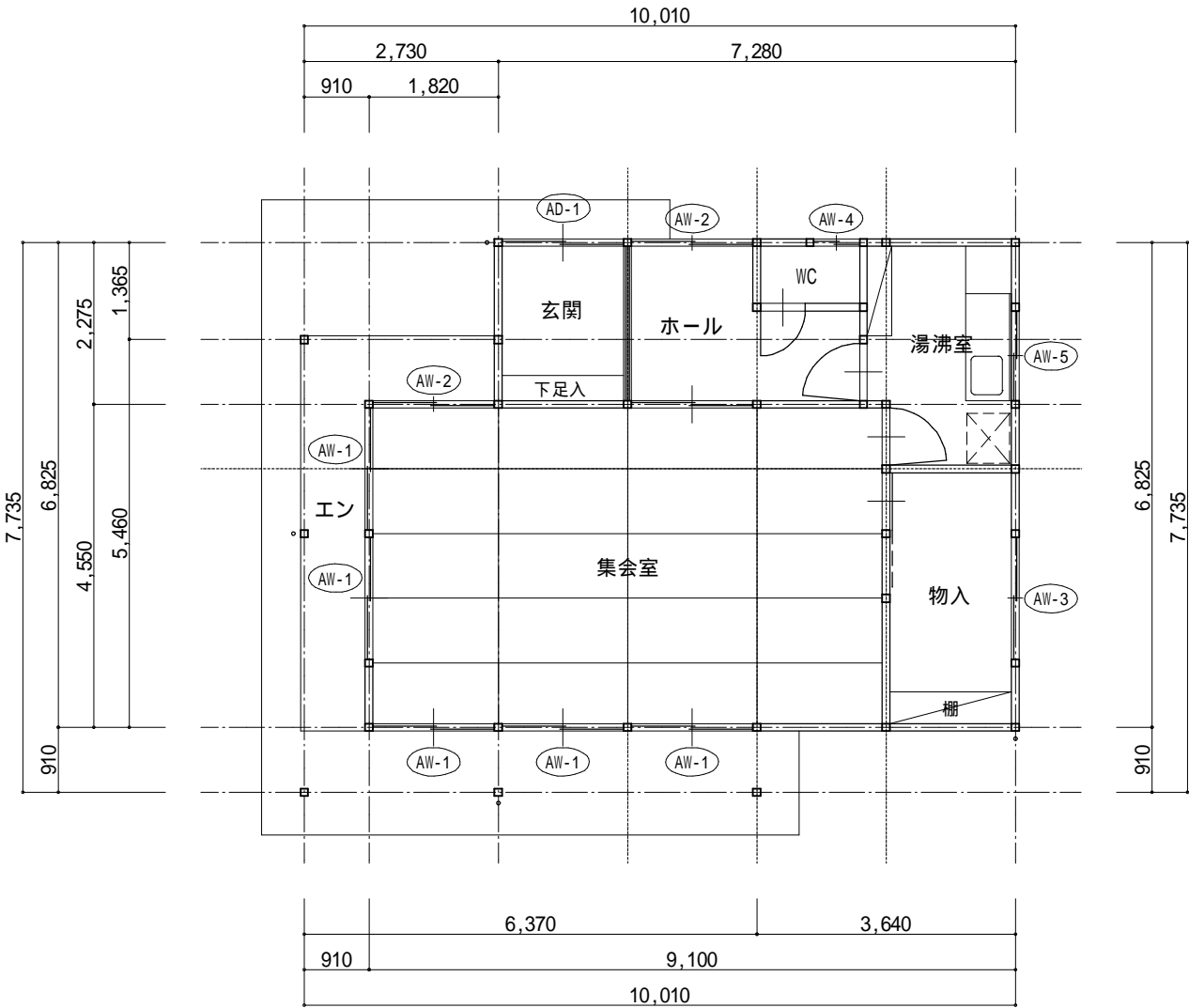
○ 工事内容 概要	
・ 工事内容	
屋根葺き替え工事：既存アスファルトシングル葺き撤去のうえSGLカラー鋼板横（アール）葺き新設 付随する樋等の取替え共	
既存屋根アスファルトシングル撤去時及び下地アスファルトフェルト撤去時、外部開口部を養生シート張り（周囲テープ張り）とする	
運搬車乗入れ部：周囲仮囲いシート張りH=3.0m、敷き鉄板22t 入口：シート幅W3.6m×H4.5m	
前面道路工事車両通行部：交通誘導員を配置（工事車両通行時を想定）	
既存部分 撤去工事	新設 工事
屋根アスファルトシングル（軒先、ケラ）アルミ金物共 アスベスト含有 下地アスファルトフェルト撤去 アスベスト含有	屋根：SGLカラー鋼板0.4t横（アール）葺き 軒先、ケラ等役物共 下地ガルバリウムシート1.0t、下地ビニールシート12t新設
図示部破風板21×210、屋根下地コンパネ12t、外枠60×60撤去	図示部破風板21×210 WP塗、小舞・登り淀15×90新設 下地ガルバリウム合板（1類、F）12t、外枠60×60新設
軒樋塩ビ製角型120、縦樋塩ビ製 75撤去（取付金物共）	軒樋塩ビ製角型120新設（溶融亜鉛メッキ取付金物共） 縦樋塩ビ製 75（SUS製取付金物共）



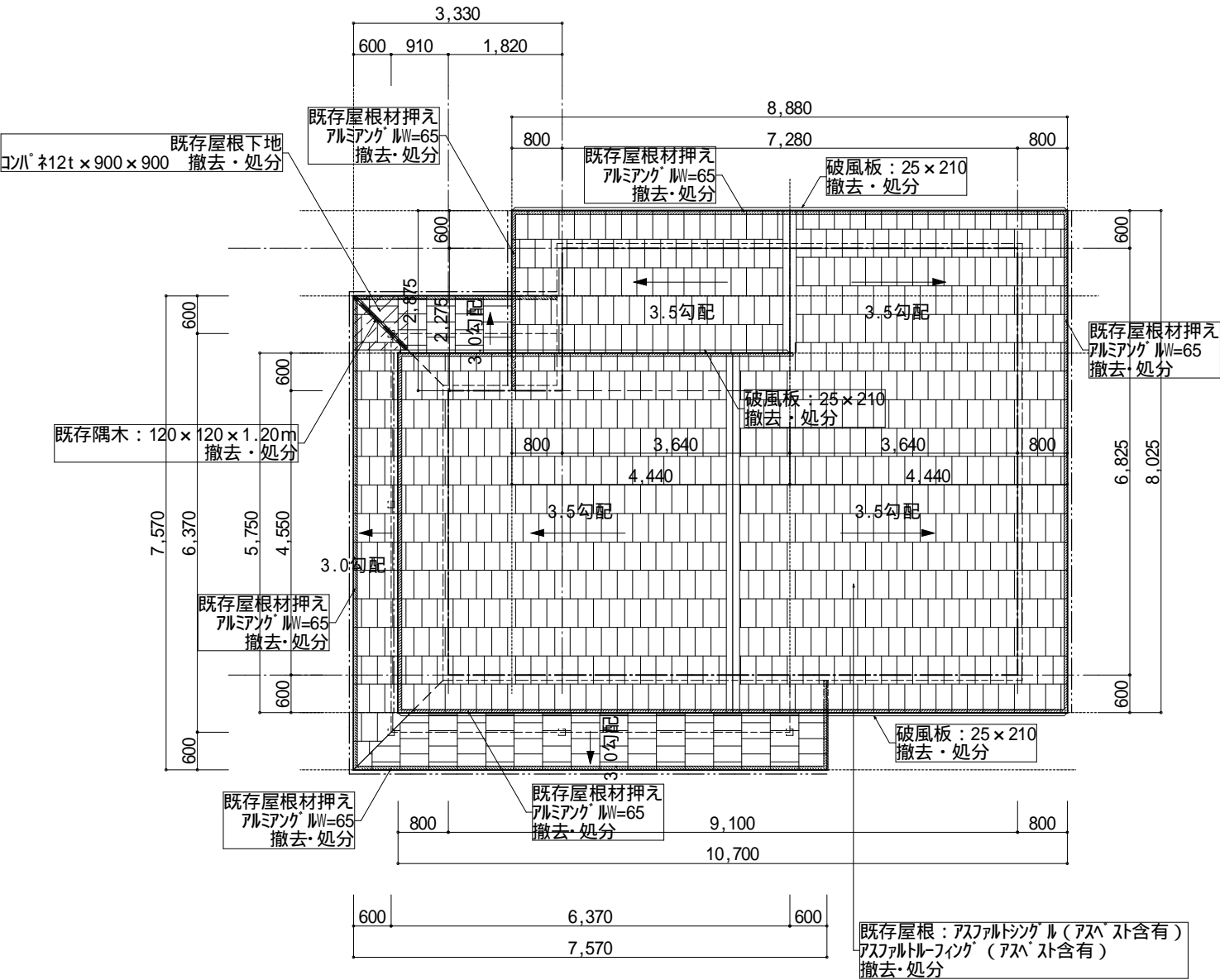
配置図 S=1:400

建 具 表			
符号	数量	形 式	寸 法
AD-1	1	2枚引違い戸	1,700W×2,200H
AW-1	5	2枚引違い戸(ラマ付)	1,700W×2,200H
AW-2	2	2枚引違い窓	1,700W×900H
AW-3	1	2枚引違い窓	1,700W×600H
AW-4	1	2枚引違い窓	790W×600H
AW-5	1	2枚引違い窓	1,250W×600H

大屋根勾配(3.5寸勾配)による倍率係数 = 1.0595  
下屋根勾配(3.0寸勾配)による倍率係数 = 1.0440



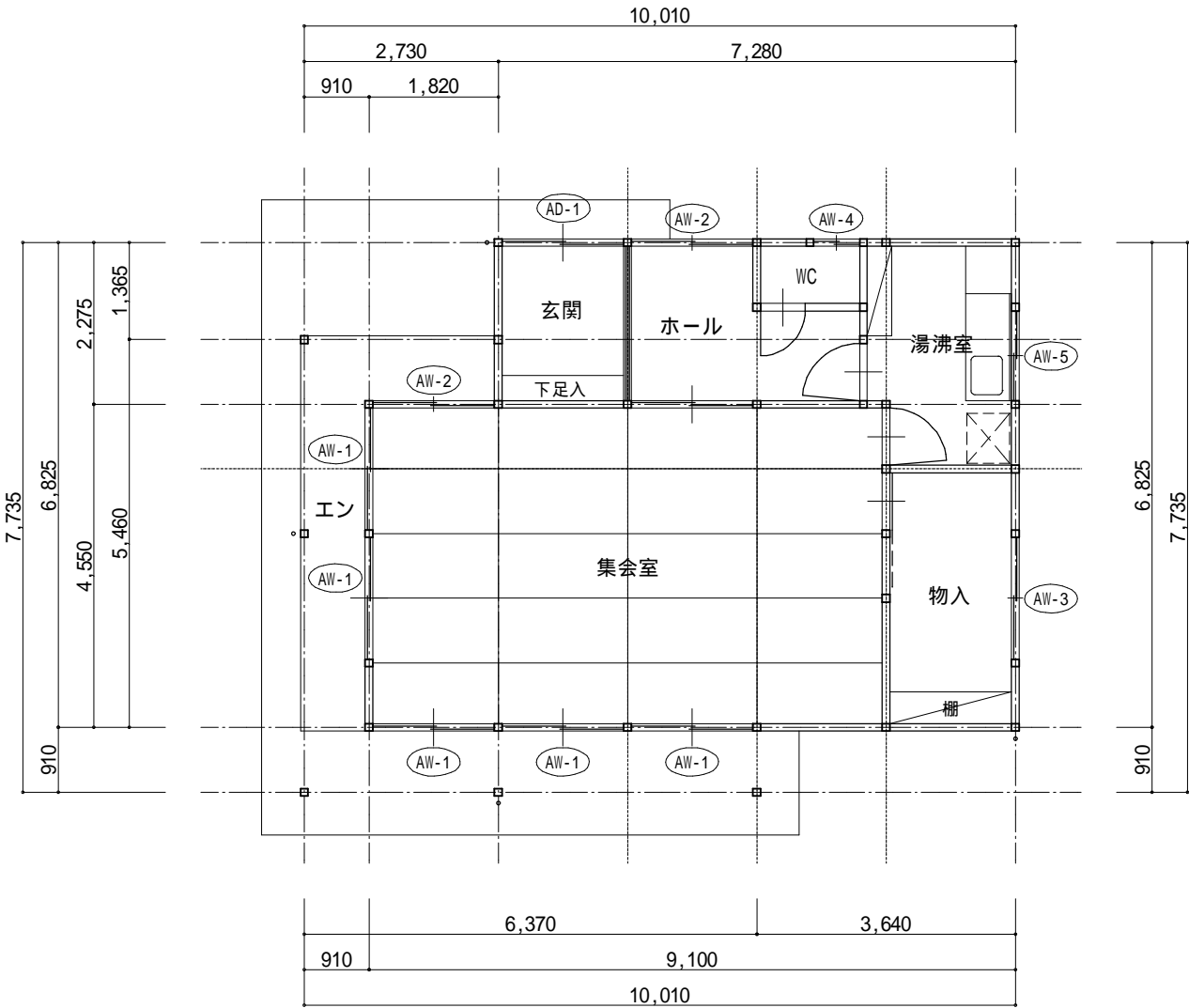
平面図 S=1:100



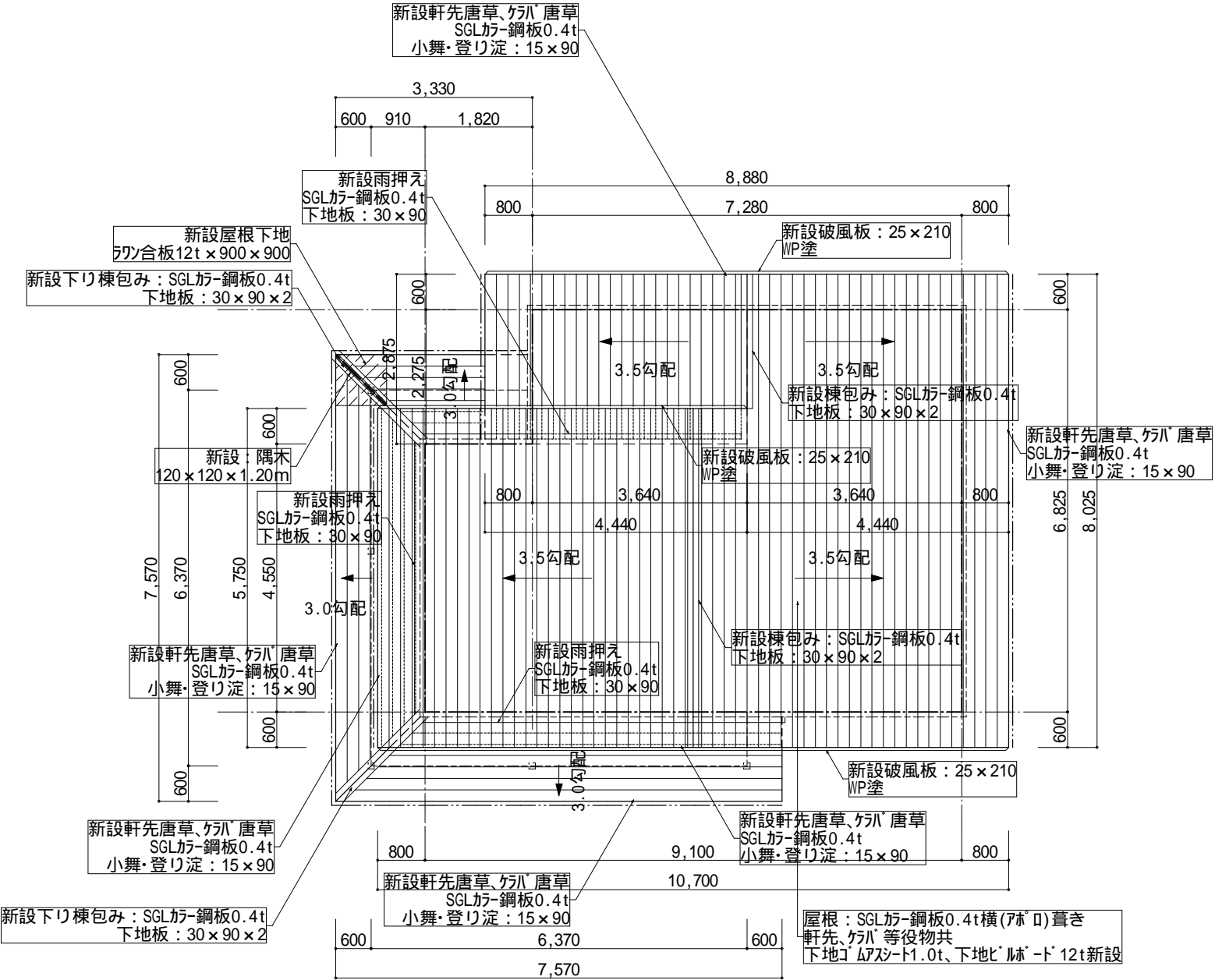
屋根伏図 S=1:100

建 具 表			
符号	数量	形 式	寸 法
AD-1	1	2枚引違い戸	1,700W×2,200H
AW-1	5	2枚引違い戸(ラマ付)	1,700W×2,200H
AW-2	2	2枚引違い窓	1,700W×900H
AW-3	1	2枚引違い窓	1,700W×600H
AW-4	1	2枚引違い窓	790W×600H
AW-5	1	2枚引違い窓	1,250W×600H

大屋根勾配(3.5寸勾配)による倍率係数 = 1.0595  
下屋根勾配(3.0寸勾配)による倍率係数 = 1.0440

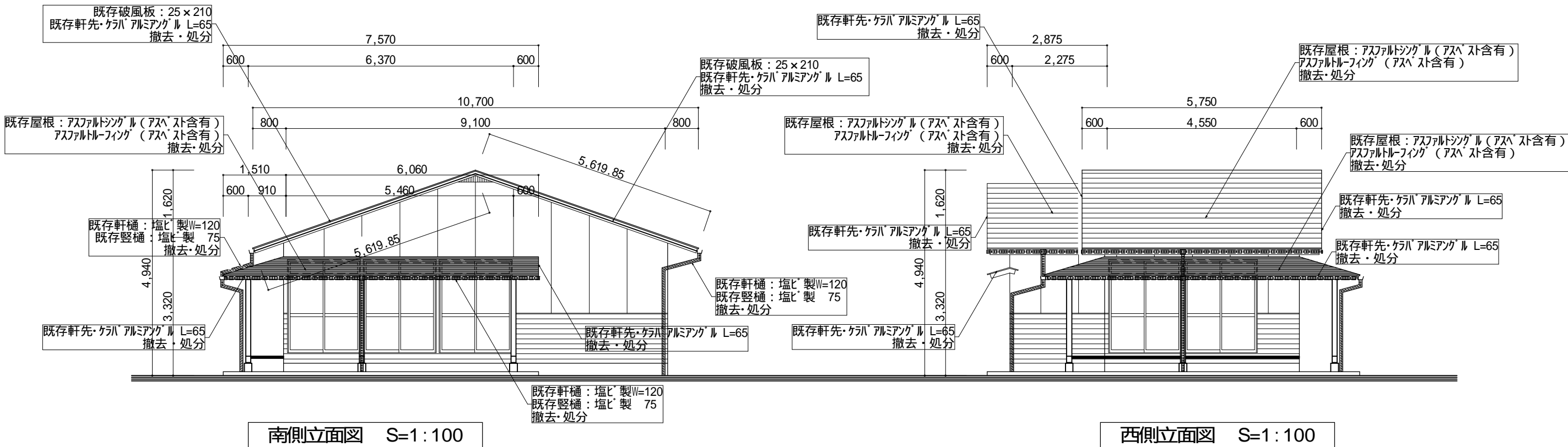
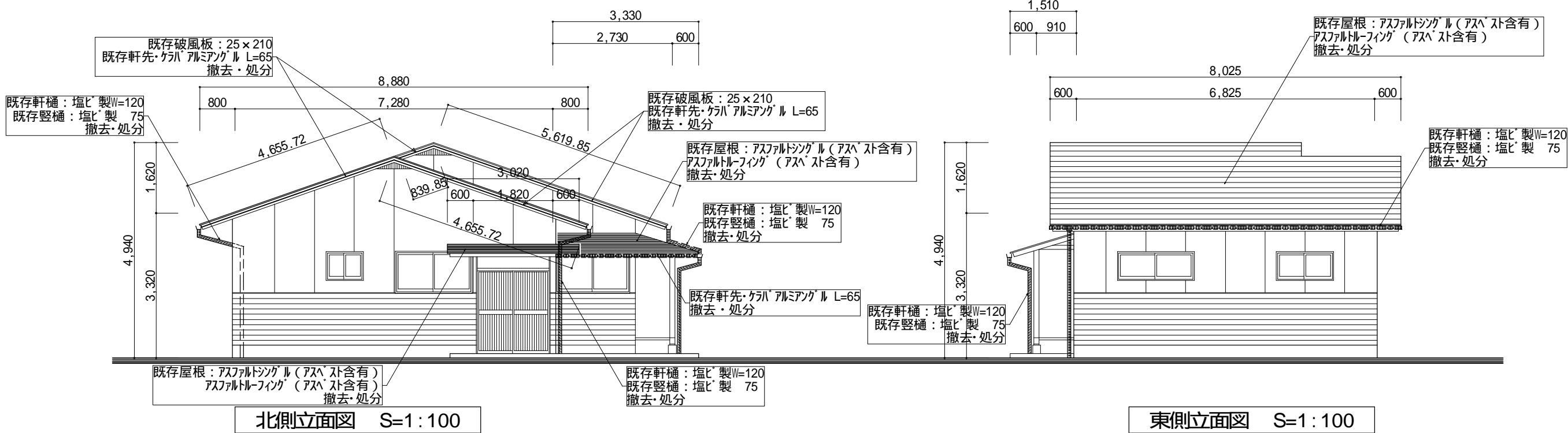


平面図 S=1:100



屋根伏図 S=1:100

外部足場高さ：最高の高さ+1.00m  
H=4.94+1.00=5.94m



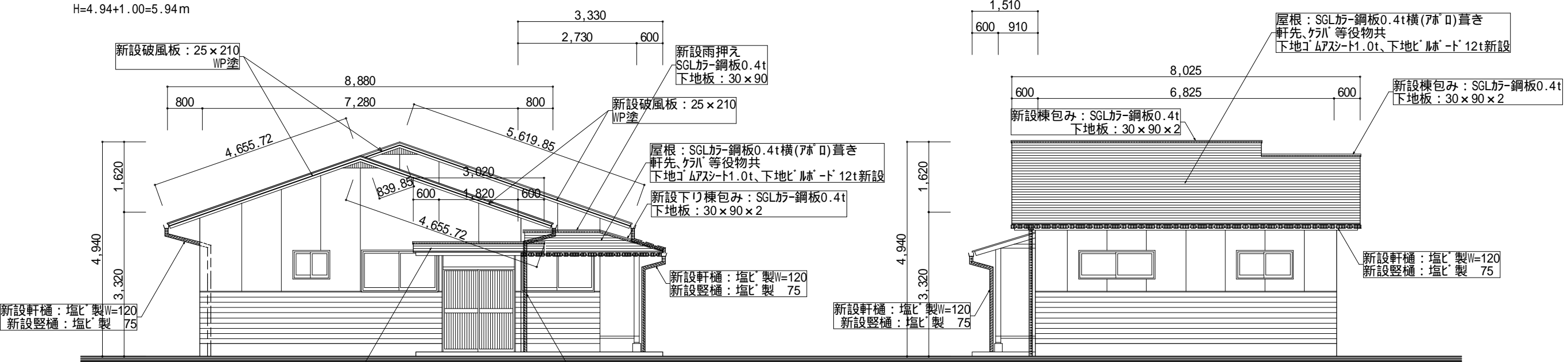
管理建築士  
一級建築士 第262287号 杉嶋 信次

TITLE  
町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事  
現況 立面図  
S=1:100

ARCH アーク設計工房  
琴浦事務所  
一級建築士事務所 登録第03-1261号  
TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599  
NO. A-12  
DRAWING NO. 2023.9

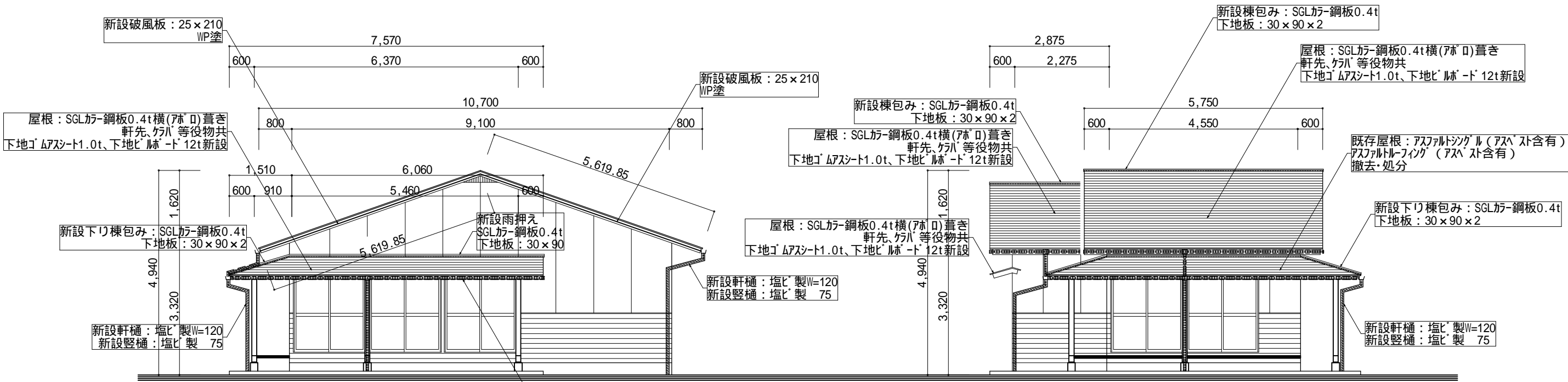
外部足場高さ：最高の高さ+1.00m

$H=4.94+1.00=5.94\text{m}$



北側立面図 S=1:100

東側立面図 S=1:100



南側立面図 S=1:100

西側立面図 S=1:100

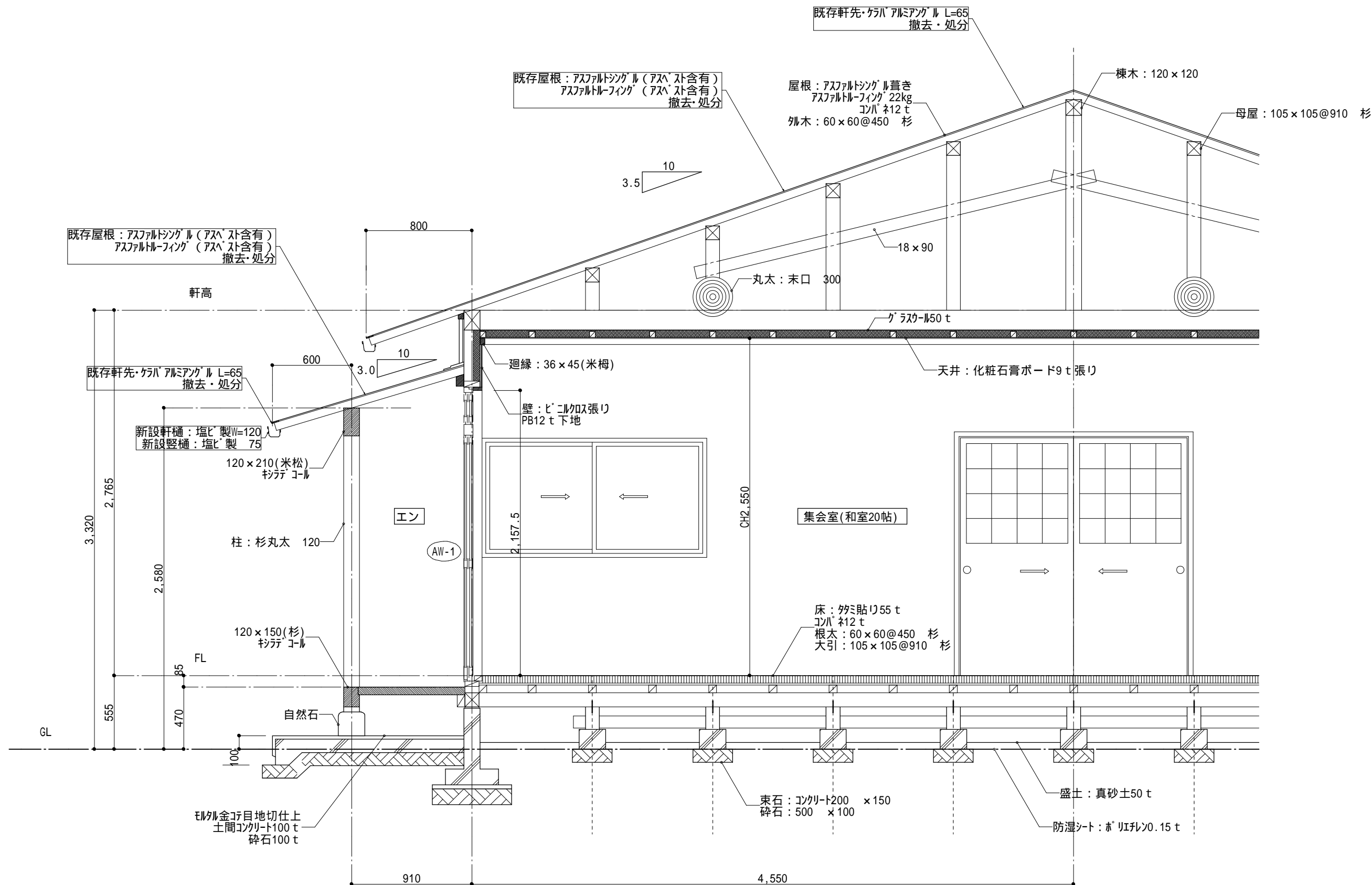
管理建築士  
一級建築士 第262287号 杉嶋 信次

TITLE  
町営住宅浦安団地集会所屋根修繕工事  
改修後 立面図  
S=1:100

ARCH  
琴浦事務所

有限会社  
アーキ設計工房  
一級建築士事務所 登録第03-1261号  
TEL 0858-52-3599/FAX 0858-52-3599

NO.  
A-13  
DRAWING NO.  
2023.9



矩 計 図 S=1:30

